

国内地方開発を開始 オフショア並の価格で

総合所
地方研

うえしま企画のグループ会社である地方総合研究所は、国内の拠点を利
用したニアショア開発サ
ービスを開始した。地元
で採用した人材を育成し
て中国オフショア開発と
同程度の低価格でサービ
スを提供するとともに、
地方の雇用促進を図る。
プロジェクトの管理と
業務仕様の取りまとめを
東京と大阪支社で行い、
地方の人材を活用してソ
フト開発およびテスト作
業を実施する。サービス
を開始するにあたり、鹿
児島と伊豆稲取に開発拠
点を設立した。今後2年
間に拠点を4カ所に増や
し、トータルで技術者を
200名に増員する予定
となっている。

技術者の育成は、うえ
しま企画が開設している
ITビジネススクールを

をマスターさせる。

現在、オフショア開発
の主流である中国では人
月単価が高騰しており、
北京オリンピック後には
「さらなる高騰が予測さ
れている」（うえしま企

画嶋茂社長）。ベトナム

ムをはじめとした東南ア
ジアへの移行の流れもあ
るが、体制は完全には確
立されていない。
このような状況を踏ま
え、「言語の壁によって

発生する失敗プロジェクト

のリスクを考慮する
と、今後国内でのニアシ
ョア需要が増加する」と
してサービスを開始し
た。今後2年で10億円の
売上を目指す。